



R3年2月1日発行

寒さが続く中、子どもたちは冷たい空気を肌で感じながらも元気に過ごしています。

身の回りのことが自分で出来るようになってきたりす組の子どもたち。最近、毎日保育者と一緒に朝の支度を行っています。保育者が声を掛けると、自分で連絡帳やコップ・ひも付きタオルを出して指定の場所に置くところまで自分でを行っています。意欲的に1人で支度をしようとする姿が見られ、上手くコップが出せないときは「やって」「出来ない」と言葉で保育者に知らせながらも頑張っています。また言葉が少しずつ増え、遊びの中で「行ってきます」「〇〇どうぞ」と友だちと一緒に玩具を使ってままごとのように遊ぶ姿も見られてきました。友だちとの関わりが増えた一方で、友だち同士と玩具の取り合いになることもあります。「貸して」「まってね」など言葉のやり取りも出来るようになってきています。今月も、保育者や友だちとやり取りを行いながら一緒に遊べるように援助し、また暖かい日には戸外で遊んで、寒さに負けず体を動かしていきたいと思います。

〈今月のねらい〉

- お皿に手を添えて食べる。
- 保育者や友だちと一緒に簡単な集団遊びで遊んでみる。

〈活動予定〉

散歩（園の周り、徳石公園、徳丸公園、赤徳公園、徳石通り南広場、線路沿い 等）
指先遊び（パズル、お絵かき、ポットン落とし、粘土）、製作、分園交流、発表会



☆おねがい☆

食事が上手に食べられるようになってきたので、午後おやつのエプロンも使わないようにします。給食用のエプロン1枚・

おしぼり3枚は、引き続きお持ちください。またおしぼり等の名前が消えてしまっていたり、記入されていないこともあるので、再度名前の確認もお願いします。

